

柳川市の道路維持と伝統行事 「城堀の水落ち」について

柳川市 建設部 建設課

1. 柳川市の概要

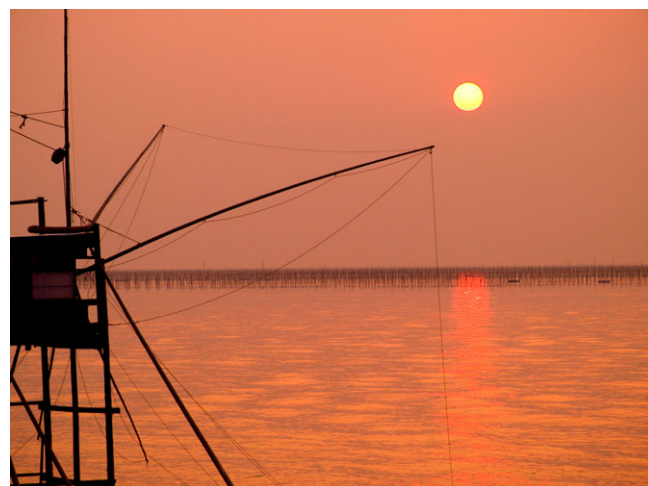
柳川市は、県南筑後平野の西南隅に位置しており、平成17年3月に柳川市、三橋町、大和町の一市二町の合併により人口は7万2千人(平成23年2月末現在)、面積76.88平方キロメートルとなっております。

本市の大部分は有明海を干拓して造成された土地で、標高0～5.6m。平坦な低地でゆるやかな傾斜で有明海に向かって広がっています。有明海は、日本の代表的な海面干拓地帯です。特に、この地域は最も干満差の大きい海域で、大潮時の干満差6mにも達し、干潮時には広大な干潟が現れます。

地層は砂、粘土、礫(れき)からなる沖積層。表土以下10数メートルは地下水を多く含んだ「有明粘土層」です。地下水は、表土に海水が地下浸透するのを防ぎ、海岸沿いでの水田耕作を可能しています。一方、地下水の減少は粘土層を収縮させ、地盤沈下をもたらすこととなります。地下水の涵(かん)養は常時、素掘の河川や堀割りが受け持ち、また大雨時等の貯水機能もこれらの堀割りが受け持っています。



川下り



有明海

2. 道路現況

柳川市が現在維持管理している市道は認定路線数 3,964 本、道路延長は約 1,033km です。また、本市の特色としてクリーク（水路）が多岐にわたっているため、道路橋が約 1,300 橋あります。

一市二町合併後、柳川庁舎の建設課において、道路維持管理を行なっていますが、簡易的な補修等は、直営で早急に対応するような体制をとっています。

柳川市道路台帳認定路線総括表

平成 22 年度 4 月時点

道路種別	路線数（本）	延長（m）				道路敷面積	道路部面積
		総延長	重用	未供用	実延長		
一級幹線	44	122,620.5	15,160.9	12,327.9	95,131.7	697,651.0	614,747.6
二級幹線	37	80,672.7	3,983.6	40.0	76,649.1	474,421.0	404,204.8
その他市道（柳川）	1,897	375,248.5	1,210.0	3,939.1	370,099.4	-	1,422,598.4
その他市道（三橋）	806	206,137.2	2,643.5	273.8	203,219.9	-	833,180.0
その他市道（大和）	1,180	248,359.9	888.6	1,131.9	246,339.4	-	1,045,404.5
合計	3,964	1,033,038.8	23,886.6	17,712.7	991,439.5	5,023,903.0	4,320,135.3

3. 道路維持活動

柳川市には約 1033km の市認定道路があり、322 の行政区があります。「道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つ状態に保つように維持、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めねばならない」（道路法第 42 条）を遵守するために、道路パトロールを行い、道路状況に目をくばらせています。また、当市建設課にはさまざまな道路に関するご相談があります。

その中でも最も件数が多いのが舗装状態（陥没・割れ）に関するご相談です。基本的な道路補修ではありませんが同時に事故につながりやすい瑕疵であります。道路に関するご相談のうち、緊急性のある道路補修に対しては即日補修を原則とし、直接、市職員が補修を行っています。



舗装補修



側溝清掃

また、特殊なものとしては、本市の道路橋約 1,300 橋のうち 40 橋が木材で建設された木橋となっています（平成 22 年 4 月現在）。木橋においては、年間 2～3 橋程度の木橋架替えを実施していますが、市職員の手により施行しています。



木橋補修



木橋架替

4. 柳川 道と堀 クリーンアップ大作戦

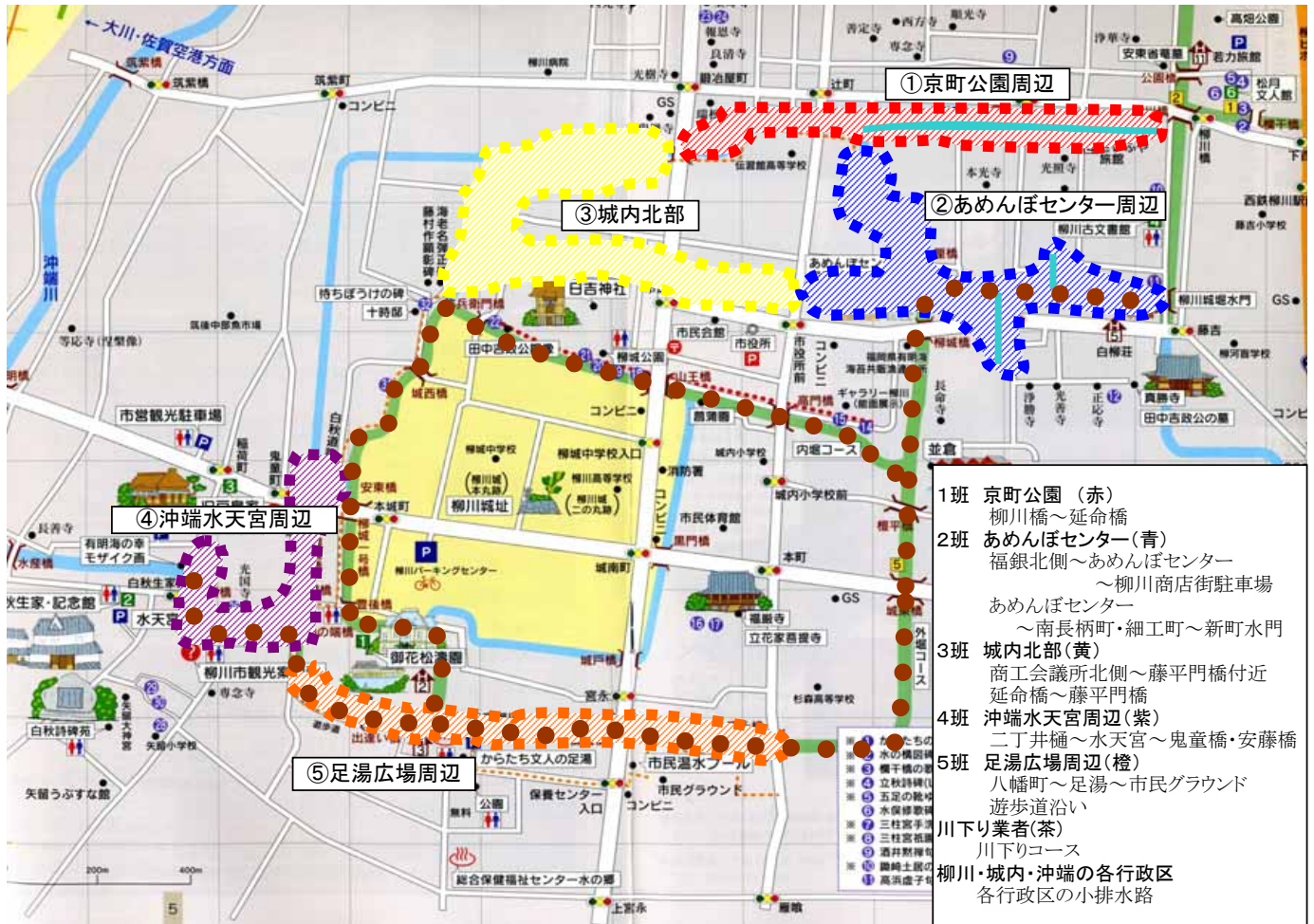
藩政の時代から毎年2月に掘割の水を落とし、水路の清掃・施設の修繕・消毒等を行なう「城堀の水落ち」という伝統があります。これまで地元住民や観光関係者を中心に行なわれていた掘割の清掃と、例年2月中旬に行なわれている「道守清掃活動」を同時に行い、さらに主旨に賛同する住民・団体を募り、一体となって市街地を一斉に清掃する「柳川堀と道クリーンアップ大作戦」を2月20日に実施しました。

参加団体は柳川・城内・沖端関係行政区、柳川商工会議所、柳川市観光協会、川下り会社、柳川商店街振興組合、沖端商店会、三橋町商店連合会、柳川青年会議所、婦人会、老人クラブ外12団体にわたり、参加人数約2500人と大規模なものとなりました。

この活動は、住みよい街をつくっていくことはもちろんのこと、柳川の歴史的文化遺産である掘割を愛護する意識を養い、さらに、普段に見られない柳川の生活風景と掘割を守り育てる住民活動を市内外へ周知することで、柳川に訪れる方々への歓迎の気持ちを表すことを目的としています。(担当部署：水路課・まちづくり課)



柳川“堀と道” クリーンアップ大作戦 掘割清掃マップ



5. 今後の維持管理

柳川市の道路状況としましては道路整備や維持管理、セットバック等により市民協力の下、徐々に拡幅され改善されています。しかし、路面状況は大雨時の水溜りや道路路肩の崩れ、舗装の老朽化など必ずしも芳しいとはいえません。

迅速に道路状況を改善するため、行政区長ならびに市民の方々からの要望に対し協力を得ながら、適切な道路維持を行なってまいります。